

# デモアカウントの作成と運用

## デモアカウントとは

- デモアカウントとはステータスが「デモ」状態のアカウントを指し、基本的にセットアップしたすべてのクライアントアカウントでは、90 日間の期間に限り、アカウント費用を発生させることなく、アセスメント発行、レポート生成、モデル作成、ジョブマッチなどの操作が可能となります。
- 内製化を検討しているクライアントに、実際にログインして操作を体験してもらうことも可能であるため、内製化の見込みのあるクライアントに対して有効な機能となります。また、パートナーにとっても、大規模な人数のトライアルにて VAC では管理・運用がしづらいという際の管理方法としても有効です。但し、デモアカウント内のデータは全て 90 日以内に有効化(※1)しない場合はステータス無効となります。(※2) また、有効・無効に限らず上位層のアカウントへはデータの転送もできないので要注意です。
- デモモードのアカウントにはメーターの保持機能がなく、上位層のSBPアカウントのメーターを消費してレポートの生成が行われます。
- デモアカウント内に作成したユーザーでログインするとアセスメントデータ・パフォーマンスモデルの閲覧は自由に行えますが、アセスメント配信操作やパフォーマンスモデル作成はできないため、SBPアカウントからデモアカウントに切り替えをした上でパートナー自身が行う必要があります。

※1 クライアントセットアップメーターを消費し、「有効化」ボタンを押すことでクライアントアカウントを開設すること。

※2 有効化されないまま 90 日を経過したアカウントはアーカイブされますが、クライアントセットアップメーターを利用すれば 3年内は復活可。  
 (詳細は、本資料内【デモアカウントの有効化(90 日以降)】参照)90 日後クライアントはアクセス不可だが 3 年内はパートナーのみアクセス可。  
 また、無効のアカウントではパートナーも読み取り専用で管理権限が制限され、無効になる前に完了したデータのレポートの作成のみ行える。

## デモアカウントの作成

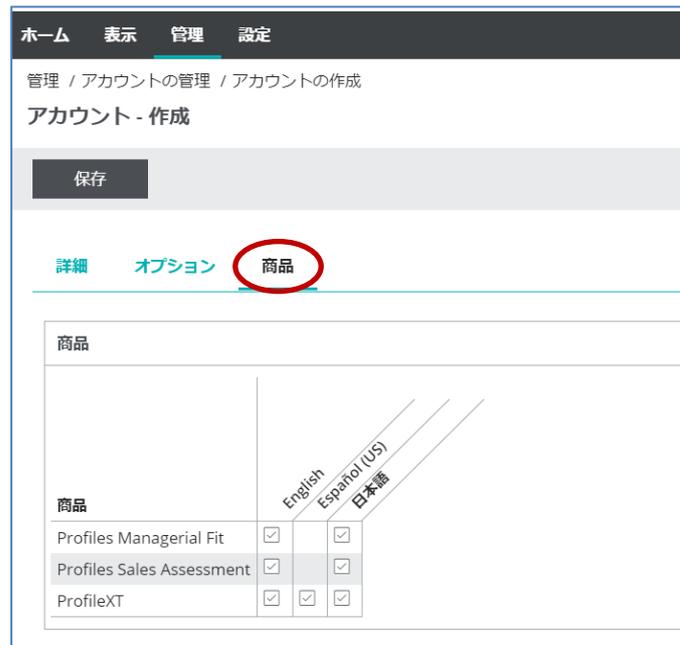
SBPアカウントにログイン:

1. メニュー > [管理] > [アカウント] を開く
2. **新規** をクリック
3. [詳細] タブにて、クライアント情報を漏れなく入力する  
 ※「会社名」・「名前」・「ビジネス表記」にはすべて同じ社名を入力

The screenshot shows a web interface for creating a demo account. At the top, there are navigation tabs: 'ホーム', '表示', '管理', and '設定'. Below them is a breadcrumb trail: '管理 / アカウントの管理 / アカウントの作成 / アカウント - 作成'. A '保存' button is visible. The '詳細' tab is highlighted with a red circle. The form fields are organized into two columns:

- Left Column:**
  - 会社名: [Input Field]
  - 第1連絡先名: [Input Field]
  - 第1連絡先姓: [Input Field]
  - メールアドレス: [Input Field]
  - 電話番号: [Input Field]
  - 有効なサイト: [Dropdown Menu] (Currently set to 'アセスメントとサーベイセンター')
  - ステータス: [Input Field]
- Right Column:**
  - 名前: [Input Field]
  - 参照名: BU001
  - 次の情報は、レポートに表示されます:
    - ビジネス表記: [Input Field]
    - 住所: [Input Field]
    - 市区町村: [Input Field]
    - 都道府県: [Input Field]
    - 郵便番号: [Input Field]
    - 電話番号: [Input Field]
  - 次の連絡先情報は、メールに表示されます:
    - 既定の連絡先名: [Input Field]
    - 既定の連絡先姓: [Input Field]
    - メールアドレス: [Input Field]

4. [商品]タブに切り替え、必要な言語すべてにチェックを入れる  
 ※ここでチェックを入れなくても、アカウント作成後に変更可能



5. **保存** をクリックすると、アカウントのステータスが「デモ」、「有効期間」が 90 日後となってアカウントが作成される



アカウントの切替

をクリックし、作成したアカウント(下位層)に入っていく、アセスメント発行やユーザー作成を VAC の操作と同様に行う

※通常のクライアントアカウント作成と異なるのは、ここで **有効化** をクリックしないこと。これをクリックすると、クライアントセットアップメーターを消費し、通常のアカウントが作成される



### デモアカウントの有効化（90 日以内）※ユーザーを作成してからの作業

SBPアカウントにログイン:

1. メニュー > [管理] > [アカウント] を開く
2. クライアントセットアップメーターの在庫を確認し、該当のデモアカウントの  をクリック
3.  をクリックすると、ステータスが「有効」となり、「支払期限」が有効化した日から通算して1年後に表記が変更され、アカウントが有効化される

※メーター在庫がない状態ではエラーが出て有効化不可

### デモアカウントの有効化（90 日以降）※ユーザーを作成してからの作業

SBPアカウントにログイン:

1. メニュー > [管理] > [アカウント] を開く
2. 該当のデモアカウントは 90 日過ぎると自動でアーカイブされるため、「高度な検索」をクリック
3. 「ステータス」を【不可】に設定し、 をクリック

4. SBPアカウント内のクライアントセットアップメーターの在庫を確認した上で、該当のデモアカウントの  をクリック
5.  をクリックすると、ステータスが「有効」となり、「支払期限」が有効化した日から通算して1年後に表記が変更され、アカウントが有効化されるので、直ちに  をクリックする

※デモモードのまま時間が経過したアカウントを有効化する場合は、3年以内に限り、1クライアントセットアップメーターと未払い年数分～更新作業を行う当日を跨ぐ分までのビジネスユニットの更新メーターが必要